

令和4年度 今治工業高等学校 シラバス

| | | | | | |
|-------|---|------------------|------|--|-----|
| 教科 | 工業 | 科目 | 課題研究 | 単位数 | 2単位 |
| 学科 | 機械造船科 | 学年 | 2学年 | | |
| 学習目標 | 産業の現場などで自分の学習内容や興味・関心・進路などに関連した就業体験を行い、自己の在り方生き方を考える。 | | | | |
| 学習内容 | 学習項目 | | | 評価規準【評価の観点】 | |
| | 1 | オリエンテーション | | ・就業体験の目標を理解している。 【D】 | |
| | 2 | 職業研究 | | ・各種の職業に関して調べ、職業観や労働に対する理解を深めることができる。 【A・B】 | |
| | 3 | 企業研究 | | ・企業案内等を参考にして、業務内容や仕事内容を調べ、体験事業所を決定し、個人票の作成をすることができる。 【A・B】 | |
| | 4 | 外部講師による職場でのマナー指導 | | ・職業人として必要な意識や行動の取り方を理解している。 【D】 | |
| | 5 | 外部講師による職場での安全指導 | | ・職場での安全に対する取組方を理解している。 【B・D】 | |
| | 6 | 渉外課長による事前指導 | | ・事前の準備や注意事項を理解している。 【A・D】 | |
| | 7 | 就業体験（5日間） | | ・時間の厳守、挨拶、服装、職場でのコミュニケーションづくり、積極的で責任ある行動がとれる就業体験を実践することができる。 【A・C】 | |
| | 8 | 事後指導 | | ・お礼状の作成や自己評価等の整理を行うことができる。 【D】 | |
| | 9 | 発表会 | | ・成果の発表を行うと同時に、発表能力を高め、プレゼンテーションの方法を理解することができる。 【A・D】 | |
| 評価の観点 | 【A】 関心・意欲・態度 【B】 思考・判断・表現 【C】 技能 【D】 知識・理解 | | | | |
| 評価方法 | 計画段階の意欲や態度、企業の評価、レポートによる自己評価、発表会の総合評価 | | | | |
| 教科書等 | 冊子「インターンシップの記録」 | | | | |
| 備考 | 就業体験を欠席した場合、後日実施する。保険料は自己負担とする。 | | | | |

※評価規準は、学習の到達目標でもあります。